



一緒に学び、一緒に目指す

多くのサイクリストを魅了する利尻島。この島の圧倒的な自然を、より安全で快適に体感して頂けるよう、地域の皆様の声をヒントにe-bikeなど自転車活用のための講習会を開きました。講習会ではガイドツアーを想定した小グループでの走行方法や、利用者の安全に直結する自転車のメンテナンス方法など、利尻島の皆様と共に大切なことを学びました。

撮影地：見返台への上り坂にて（利尻町）

利尻島

この島の美しさを届けるために

晩秋の礼文島を皮切りに、映像編集の勉強会を各地で催しました。参加者は編集技術を学ぶ一方で、地域の魅力を“どう伝えるか”という課題に取り組み、試行錯誤の末に個性と地元愛にあふれる素敵なプロモーション映像の数々が創り出されました。誰かの言葉ではなく、故郷を愛する人々が自ら発信する思いこそ、異郷の人々の心に響くメッセージなのかもしれません。

撮影地：移住定住・交流拠点施設「袋澗」（礼文町）

礼文島



足下のストーリーを伝えたい

花と野鳥の楽園が広がるサロベツ原野ですが、その足下には目に映らない6千年に及ぶ壮大なストーリーがあります。この日は自然再生イベントで「湿原と農業の共生」をテーマに講演を行い、この湿原の成り立ちや貴重な自然環境、そして直面する問題について地域の皆様と一緒に考えました。物語の続きを見るために、地域の皆様と共にこの自然を守り続けていきます。

撮影地：サロベツ湿原センター（豊富町）

サロベツ



北海道地方環境事務所では北海道の国立公園などで、活躍するアクティブレジャーの活動を紹介する「アクティブレジャー日記」も配信しています。左のQPコードからご覧ください。



「国立公園たより」とは、日本最北の国立公園利尻礼文サロベツ国立公園で働く環境省のスタッフが季節ごとのとっておきを皆様にお届けする広報誌です。

※バックナンバーは左のQRコードからご覧になれます。

発行：環境省稚内自然保護官事務所